

カナダ・バンクーバーの生徒たちが

田原で過ごした8日間



赤羽根小学校で給食(13日)



栽培漁業センター
でアワビの養殖を
見学(13日)



.....
シェルマよしごで
弓矢に挑戦(13日)



.....
ホストファミリーと太鼓演奏(17日)



.....
成章高校の英語授業にゲスト参加(15日)

午前中は、愛知県栽培漁業センター、福江のmamポート(菊の自動集出荷施設)を見学した後、赤羽根小学校を訪問しました。児童たちと一緒に給食を食べ、運動場で長縄跳びやドッジビーをしました。午後は、シェルマよしごで貝塚の展示を見た後、火起こしや弓矢に挑戦するなどして、日本の歴史を体験しました。最後に、蔵王山展望台から市内を一望しました。

4/13 市内見学など

4/12 日 ホストファミリーと交流
ホストファミリー(ホームステイ先の家族)の計らいで、それぞれ富士山や伊勢神宮に行ったり、イチゴ狩りをしたりして過ごしました。

4/15 成章高校訪問

成章高校を訪問し、校長先生からお話を聞いた後、甲子園出場記念のメガホンやタオルをプレゼントされました。英語の授業では、生徒たちからインタビューを受けました。片言の英語と日本語でのやりとりは、ほほ笑ましいものでした。

4/17 金 お別れパーティー

華山会館でお別れパーティーが開かれました。短い時間でしたが、ホストファミリーと一緒に日本語の歌を歌ったり、太鼓を演奏したりして、最後の夜を満喫しました。翌朝の出発では、バスの中からホストファミリーが見えなくなるまで手を振って、別れを惜しまました。

新学期間もなく、カナダ・バンクーバーから『ポイントグレイ校』の16〜17歳の生徒20名と、引率の先生2名が田原市を訪れ、4月11日(土)から18日(土)まで滞在しました。生徒たちはホームステイをしながら、市内7中学校に分かれて体験入学し、交流を深めました。同校と田原市は平成7年度から相互交流を続けており、今秋には田原市の中学生がカナダを訪問する予定です。ここでは、今回の滞在記の一部をご紹介します。▼学校教育課 ☎23局3679